

復旧を超え、日本の再生を能登から一

能登復興 リーダーシップサミット 2026

日本の精神・利他経営を結び、
能登から日本再生モデルへ

震災によって傷ついたのは、建物だけではありません。

地域産業、人材、文化、そして未来への希望。

いま能登に必要なのは、単なる「復旧」ではなく、未来を創る“再生の力”です。

本サミットでは、全国の志ある経営者が能登に集い、「利他の経営」と

日本古来の再生思想「常若(とこわか)」を軸に、地域と日本の未来を共に考えます。

失われたものを嘆くのではなく、新しい技術と人の力で未来を創る。

七尾から能登へ、能登から日本、そして世界へ。

「復旧を超え、未来を創る挑戦」が、ここから始まります。



1300年の叡智から学ぶ
「常若」と再生の本質



全国のリーダーと繋がる
利他のネットワーク



実践値を持ち帰り
地域と事業に活かす



能登から、
日本の未来を創る一歩へ

◆ イベント概要 ◆

2026年

8/19

水

14:00～21:00 (開場13:30予定)
※プログラムは変更の可能性があります



会場
和倉温泉「日本の宿のと楽」
石川県七尾市石崎町香島1-14

参加費のご案内

第1部 無料 (要申込)

第2部 能登エリアの方: 無料 (要申込)

第3部 他エリアの方: 5,000円(税込)

※交流会参加者は、飲食代として別途5,000円(税込)が必要です。



参加対象
経営者・個人事業主・行政関係者・
地域おこし協力隊・地域再生に関心のある方



タイムテーブル (予定)

第1部

14:00-15:30 (無料)

特別講演「式年遷宮に学ぶ、日本再生の智慧」

講師: 音羽 悟氏 (神宮司廳 広報室次長)

内容: 1300年続く伊勢神宮の「常若」の精神から、再生と継承の本質を紐解き、日本再生のヒントを探ります。

第2部

16:00-18:30

リーダーシップサミット
「利他の経営と地域産業の未来」

内容: 全国・七尾の経営者による体験発表やクロストークセッションを交え、利他の視点から経営の実践例を共有し、参加者同士で地域再生と人づくりについて熱く語り合います。

第3部

18:45-21:00

交流会「未来を創る共創の場」

内容: 全国の経営者と地域事業者が一堂に会し、想いを共有しながら新たな連携やプロジェクトのきっかけを生み出す構築の為の特別な時間です。

今すぐお申込み >



主催: 能登復興リーダーシップサミット実行委員会

後援: 七尾市/七尾商工会議所/能登鹿北商工会/一般社団法人七尾青年会議所/能登経済広域連携協議会

企画・運営: 株式会社ガイアシステム/NPO法人ユナイテッド・アース/七尾市産業振興課

問い合わせ: TEL: 078-360-3307

能登復興リーダーシップサミット 2026

登壇者紹介

特別講演



音羽 悟氏

神宮司廳 広報室次長兼神宮参事

滋賀県出身。皇學館大学大学院を修了後、平成4年に神宮出仕。広報課長を経て、令和5年より神宮参事を拝命。現在、神宮司庁 広報室次長・神宮参事。また、神宮研修所教員や皇學館大学講師も兼任しています。『悠久の森 神宮の祭祀と歴史』や『伊勢神宮 解説編』（新潮社）など、神宮の歴史と祭祀に関する専門的な書籍を多数執筆。メディア出演や全国各地での講演を通じて、第六十三回式年遷宮に向けた神宮の取り組みや意義を解説しています。

講演テーマ

「式年遷宮に学ぶ、日本再生の智慧」

1300年続く伊勢神宮の「常若」の精神から、再生と継承の本質を紐解き、日本再生のヒントを探ります。

リーダーシップサミット登壇者（体験発表・クロストーク）



福島裕氏

ガリレイホールディングス株式会社
代表取締役会長

1992年4月に代表取締役社長へ就任。「生活者＝社会の幸せ」を企業理念に掲げ、2006年の売上285億円から、2024年前期には1,158億円へと成長。国内で初めて業務用冷蔵庫を規格化し、大型飲食店やスーパーへ供給しながら、国内外の食のインフラを支え、業界の最前線を走り続けている。現在は台湾・タイ・フィリピンなどアジアを中心に13拠点を展開し、グローバルに事業を拡大。東京・大阪証券取引所市場第一部に上場。



京谷忠幸氏

株式会社シンク・アイ代表取締役会長CEO
株式会社ビーエムティー代表取締役

9歳で父を亡くし、14歳で母が末期癌に。生活保護家庭という環境の中で育ち、16歳の時に母が他界。病床の母が騙された借金1,080万円が残った。理不尽さで無気力・自暴自棄に。所詮は言い訳と捉え、ハングリーとコンプレックス。そして晩年にははいず臓がんという試練に直面し、大病さえも克服。「人は役割に生き、感謝して死ぬ」と悟り、（一助）若杉アンビシャスの社を設立して恩送りに努める。苦境の中で創業した会社を、半導体・エレクトロニクス分野で売上100億円規模に迫る企業へと成長させた。



塚本健太氏

コマニー株式会社
代表取締役社長執行役員

2009年にコマニー株式会社に入社、経営企画・営業責任者を歴任し、2019年に代表取締役社長執行役員に就任。

同社は1961年創業のキャビネットメーカーから発展し、現在はオフィス空間の設計・パーティションシステム・クリーンルームなどを提供。サステナビリティを重視し、「企業は世の中の幸福に貢献するために存在する」という理念のもと、環境に配慮した事業を推進。



奥田一博氏

奥田屋 代表取締役社長
和倉温泉観光協会 会長

大学卒業後に横浜で起業を経験したのち、2017年に35歳で100年以上続く老舗旅館「奥田屋」の5代目社長に就任。2023年のリニューアル直後に能登半島地震に見舞われ、建物が半壊し営業停止を余儀なくされた。しかし、地震当時から今日まで、自社の再建にとどまらず和倉温泉全体の復興に絶えず尽力。建物の解体・建て替えを経て、2026年7月9日に待望の営業再開を果たし、メディアでも大きく注目された。和倉温泉や能登全体の未来に向けた町づくりに尽力している。



数馬嘉一郎氏

数馬酒造株式会社 代表取締役

2011年、24歳で老舗酒蔵・数馬酒造の代表取締役（5代目蔵元）に就任。「お酒だけを売るのではなく、能登の風景・文化・人まで一緒に届けたい」という信念のもと、能登の風土を活かした酒造り、耕作放棄地を再生した酒米づくり、海外市場への展開、和食とのペアリング提案など、伝統を大切にしながら新たな価値を生み出す挑戦を続けてきた。能登半島地震では酒蔵が壊滅的な被害を受けた中、全国からの支援に支えられ復興への歩みを進める。地域の経営者や関係者と連携しながら、能登の未来のため復興に力を注いでいる。



淵上智信氏

株式会社ガイアシステム
代表取締役 統括責任者
NPO法人ユナイテッド・アース主宰

1987年に創業。人材紹介・人材教育研修事業を主に多角経営を展開。2006年には事業収益を原資に「市民主体の社会変革」を目指してNPO法人ユナイテッド・アースを設立し、理事長に就任。災害復興支援では延べ5万人以上のボランティアや団体、企業と活動。現在は大規模自然災害などの有事に備え「いざという時に助け合い、支え合い、学び合う」コミュニティの連帯を育むことをミッションに掲げ「日本社会づくり協議会」を設立。

※登壇者・内容は変更になる場合があります。

能登から、日本の未来を創る一歩へ

1300年続く再生の智慧。
地域を支える経営者の挑戦。
復興の最前線で行動するリーダーたち。
能登だからこそ語れる未来がある。

全国から集う志ある仲間とともに、
地域再生と日本の未来について考え、
新たな一歩を踏み出しましょう。

お申し込みはこちら



スマートフォンでQRコードを読み取り、
専用フォームよりお申し込みください。

※定員になり次第締切となります。



開催日 2026年8月19日(水)



時間 14:00～21:00



会場 和倉温泉「日本の宿 のと楽」
石川県七尾市石崎町青島1-14



参加費 1部 無料（要申込）

2部・3部 能登エリアの方：無料（要申込）
他エリアの方：5,000円（税込）

※交流会参加者は、飲食代として別途5,000円（税込）が必要です。